

(2) 盛土

盛土の被災度評価は、平成8年度道路防災総点検(地震)⁸⁾(1996)に基づいた点検が行われた東北地方整備局管理の全道路盛土(1898箇所)を対象に実施した。

被災度評価手法は、土木研究所による「道路盛土の簡易耐震性評価法(案)」(2003.7)に基づき行った。評価のフローを図4-8に示す。本評価手法では、表4-7に示す平成8年度道路防災総点検結果による評点および地震動強度から沈下量を簡易的に算出し評価している。

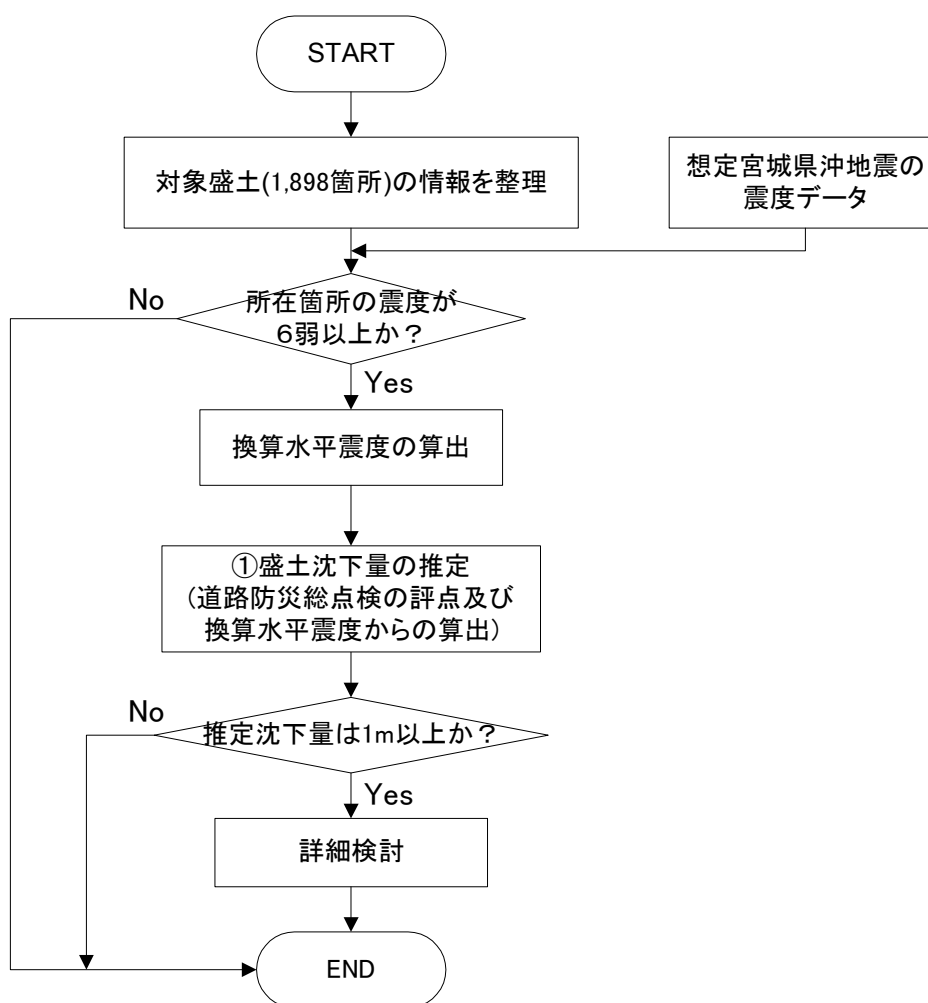


図4-8 道路盛土の被災度評価フロー

表 4-7 平成 8 年度道路防災総点検による道路盛土の評価点数

分類	点検項目	区分	点数
地形条件	②地山勾配	20° 以下	0
		20° 以上	1
	③集水地形	集水地形で排水施設が不十分	1
		沢部横断箇所排水施設が不十分	2
		良好	0
地形条件	②基礎地盤	かなり軟弱	6
		やや軟弱	3
		良好	0
	③地下水位	高い	2
		中位	1
		低い	0
盛土条件	①盛土高さ=((上り)+(下り))/2	5m 以下	0
		5m 以上 10m 以下	1
		10m 以上	2
	②盛土材料	砂・砂礫	1
		砂質土・シルト	1
		粘性土	0
		その他	0
	③のり面勾配	標準勾配を満足していない	1
		標準勾配を満足している	0
	変状履歴	変状履歴	被災履歴なし
地震被災履歴あり、原形復旧・維持修繕			2
地震被災履歴あり、改良復旧			0
雨の被災履歴あり、原形復旧・維持修繕			1
雨の被災履歴あり、改良復旧			0
被災履歴なし、変状あり			2
変状履歴あり、原形復旧・維持修繕			1
変状履歴あり、改良復旧			0